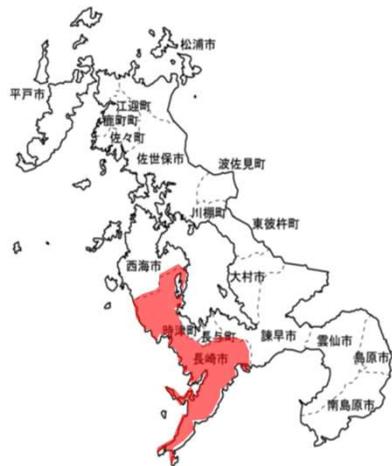


「地方創生整備推進交付金（港整備交付金）」を活用した地域再生計画 （長崎県長崎市の区域の一部）

「海洋・観光都市」長崎の広域観光を支える港づくり計画

作成主体	長崎県、長崎市
区域	長崎市の区域の一部
計画期間	R3～R7年度



◆背景

長崎市沖に浮かぶ高島炭鉱、端島炭鉱は、西洋から非西洋への産業化の移転が成功したことを証明する遺産「明治日本の産業革命遺産」として、平成27年7月に登録され、新たな観光拠点として注目を集めている。

更に、東シナ海に面する長崎市は水産都市としても発展し、東シナ海で獲れる豊かな水産物を全国に出荷するとともに、漁港では朝市も開かれ、訪れる観光客にも供給されている。

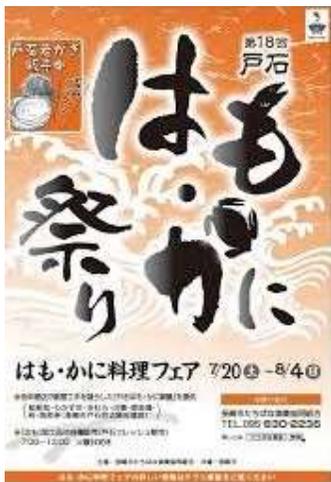
これら市内各地の観光拠点へのアクセスとして港湾・漁港を拠点とする海上ルートが重要な役割を果たしており、更に長崎県西部の美しい海岸沿いの道路「ながさきサンセットロード」と連携し、広域観光ルートが形成されているが、これらの重要な拠点となっている港湾・漁港は、老朽化等が進み、今後は船の安全な運航に支障が生じる恐れがある。



明治日本の産業革命遺産(端島炭鉱)



池島炭鉱坑内体験ツアー



戸石はも・かに祭り



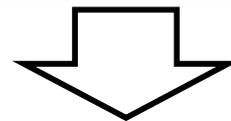
たちばな漁協の朝市

◆目標

広域観光ルートを形成している港湾と漁港を一体的に整備し、安全で安定的な観光客の輸送を図るとともに、併せて観光振興の各種取組を行うことで、長崎の地域経済の活性化を図る。

【数値目標】

- ・長崎市の観光客数の増加
691万人（平成30年度）→807万人（令和7年度）
- ・世遺産構成資産来訪者数の増加
162万人（平成30年度）→180万人（令和7年度）



◆取組

◆取組

○港湾施設及び漁港施設の整備

- 港湾施設 外郭施設、係留施設、臨港交通施設、港湾環境整備施設
- 漁港施設 係留施設

【地方創生整備推進交付金（港整備交付金）（内閣府）】

総事業費 1,680,400千円（うち交付金 1,136,700千円）